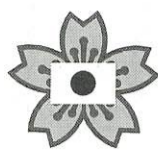


国防は最大の
福祉である

高橋季義



國の支え

(故中井信夫元大阪府議会議長・95才)

関西防衛を支える会
(略称・関防会)

〒542-0081
大阪市中央区南船場3-11-10
心齋橋太陽ビル7階
TEL 06-6241-1124
発行人 濱野晃吉
編集人 新川貞敏
印刷所 (株)新聞印刷

第37号

(新年号)

平成21年1月1日(木)
(皇紀2669年)
(大正紀元98年)
(昭和紀元84年)



会長
濱野 晃吉

謹賀 新年

新年の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。旧年中は弊会の活動に多大なる御尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、米国の金融危機の拡大で世界経済が急激に悪化する中、11月4日バラク・オバマ大統領選挙を勝ち抜き、本年1月20日米国大統領に就任します。米国は初の黒人大統領誕生に沸き活力が蘇っているようです。しかし、同氏はブッシュ政権による北朝鮮のテロ支援国家指定解除に「適切な対応」として賛同した。日本人が北朝鮮に多数拉致されているにもかかわらず解除を評価した次期大統領は日本に対し、自分の国は自分で守るよう、日本の自立を強く求めてくるものと考えられます。これからは我が国の防衛を米国に頼る時代は終わった、と覚悟をしなければなりません。

反日容共の村山談話

田母神俊雄前航空幕僚長が懸賞論文で「多くのアジア諸国が大東亜戦争を肯定的に評価していることを認識しておく必要がある。我が国が侵略国家だったなどと云うのは正に濡れ衣である」という論文内容が政府見解と異なるとして更正された。政府見解とは村山談話のことです。

平成6年に下野した自民党が政権復帰のために反日容共で戦ってきた社会党委員長の村山富一を首班に指名、首相に就任させた結果に出たものである。同年、村山首相は大東亜戦争は侵略戦争であったとして謝罪決議を国会(参議院)で議決させようとしたが、国民の反対で議決できなかった。そこで村山首相は平成7年に突然「村山談話」なるものを閣議に提出し決定したものであるが、これは村山社会党委員長個人の見解にすぎない。後を継いだ次の自民党の橋本龍太郎首相が「村山談話」は社会党委員長の談話であり、自

正鵠を射る 田母神論文

民党の首相は、これを踏襲しないと発言すればよかったものを、首相は踏襲すると発表してしまった。それ以来の首相は就任のたびに村山談話を「踏み絵」させられ今日まで続けている。

村山首相は在任中の平成7年1月17日発生の阪神淡路大震災では6千名を超える死者を出した。自衛隊の最高指揮官として災害救助命令を出しておれば数千名の人命が助けられたであろう、と考えると村山首相は不作為による殺人を遺族に詫言すべきではないか。

ダグラス・マッカーサーの反省

大東亜戦争は、勝者である連合国が敗者である日本へ戦争責任を押し付けるために開いた「東京裁判」と云う名の復讐劇で侵略戦争と定義づけられたのである。

昭和26年5月3日、米上院軍事外交合同委員会において、占領軍最高司令官・マッカーサーは「東京裁判は誤りであった」と言明している。侵略戦争と押し付けた張本人の白人のマッカーサーが誤りを認め、あの戦争は共産主義の侵略から自国を守る日本の自衛戦争だったと証言しているのである。

大東亜戦争こそが日本の自存自衛・人種差別撤廃・植民地解放の為の大聖戦であった。この聖戦の結果、アジア、アフリカ諸国は白色帝国主義から解放され、今日のように独立国が二百カ国を数えるようになったのであり、米国で黒人オバマ大統領が誕生する契機ともなったのである。

国防には愛国心の涵養が必須である

大東亜戦争は侵略戦争であるという欺瞞を、勇気と信念を持って告発した田母神前航空幕僚長は実に立派である。正論を発信している田母神氏をしっかり支援支持すると共に、村山亡国談話を撤回させ、数多の自衛隊員にまで亡国自虐史観の「村山談話」による教育が行われないように監視して行きたい。日本を侵略国家と認める「村山談話自衛隊」では我が国の防衛は成り立たない、愛国心の無い人間に国を守る気概など生まれる訳がない。自衛隊を精強な国防軍にし、誇りある国家にふさわしい軍隊にするためには新しい憲法を作らねばならない。

関西防衛を支える会は、日本人が本来持っている大和魂を覚醒させ、我が国は自ら守るという草の根運動であります。日本真正のために本年も頑張りたく存じます。

今年も小会の活動に御支援、御協力を御願ひ申し上げますと共に、皆様方のご健勝、多幸を心から祈念申し上げます。

新年互礼会のご案内

関防会・特別顧問の西村真悟衆議院議員が右記の日時に新年互礼会を開催します。着席のビューフェ形式となりますので、右記電話・FAXでお申し込み下さいれば幸いです。

とき：平成21年1月11日(日)
午前10時受付開始
午前11時開始

ところ：リーガロイヤルホテル
堺4階

会費：10000円

申込：電話 072-277-4140
FAX 072-277-4309

新春特別講演会 田母神前空幕長 来阪す

期日 平成21年1月24日(土)
14:00(開場 13:00)

演題 日本がいい国だと言って何が悪い!

会場 大阪商工会議所
国際会議ホール(収容人員700名・先着順)
大阪市中央区本町橋2-8
電話 06-6944-6268
地下鉄堺筋線・堺筋本町駅、谷町線・谷四駅から徒歩8分

参加費 1500円
お申込先 チケットピアにて平成21年1月7日から販売開始
ご購入方法 次のいずれかの店舗でお買い求めください。
●チケットピア各店 ●ファミリーマート
●サークルK ●サンクス

※定員を超えた時点で販売中止となりますので、お早めにお買い求めください。
※チケットのお問い合わせは0570-02-9111...9# (チケットピア)までご連絡ください。
※関西防衛を支える会会員の皆様には100席確保していますので、住所、氏名、電話を記入の上 06-4302-5187番へFAXでお申し込み下さい。(お一人様1枚に限り、1月15日まで)

主催 関西防衛を支える会
〒542-0081 大阪市中央区南船場 3-11-10
心齋橋太陽ビル7F

◎佐藤 守氏
(元南西航空混成司令部・空将)
防大15期にして、ようやく本物の空幕長が出た。

50年かかったが国防の本質を追求する姿に敬服する。
これを機に国防の在り方、憲法改正論議の高まりを期待する。

- 第17回
期日 平成21年2月14日(土) 午後4時開会
講師 中條高德氏 (日本戦略研究フォーラム会長)
元アサヒビール副社長、陸軍士官学校60期
演題 どうする日本!
会場 錦城閣(中華料理)
地下鉄谷町線天満橋下車
京阪電車天満橋駅下車直上のキャスルホテル3F
会費 3000円(含む飲食代)
備考 会員以外の方の御出席も大歓迎します
- 第18回
期日 平成21年4月11日(土) 午後4時開会
講師 西部 邁氏
元東京大学教授、昭和14年北海道生まれ
『大衆への反逆』『無念の戦後史』『思想の英雄たち』など著書約100冊
演題 日米安保は、果たして発動するのか
ドル基軸からの離脱を考えよ
会場 錦城閣(中華料理) 電話06-6941-2185
地下鉄、京阪電車天満橋下車すぐ上・キャスルホテル3F
会費 3000円(含む飲食代)
備考 連絡・090-8160-0521(新川)
会員以外の方の出席も大歓迎します

〈関防会歴史勉強会〉中島サロンの御案内

田母神空将に

論文を書かせたのは

永田町の政治家ではないか!

すべては村山談話から始まった

「政府見解と異なる内容の論文を、正規の手続きを経ないで公表した」これが田母神空将の「罪名」であるらしい。与党側はどちらかという手続きにこだわらず、野党側は歴史認識で責められている。さて、報道関係は、これは自称専門家・有識者を含め見事なまでに歴史認識糾弾で一致している。そして田母神論文の偏向性、幼稚性を強調している。しかし、田母神空将の歴史認識が「政府見解」即ち村山談話と異なっていたとして、それが果たして違法なのか、犯罪性があるのか。

尤も当時の関係を警見すれば首相村山を始め外相河野、蔵相武村、通産橋本、官房野坂とよくも揃ったと嘆息するしかないのだが。歴史と政治家

現職の政治家が歴史を断罪した例が過去にあったらうか。しかも閣議決定という正規の手続きに掛けてまで強行した例があったらうか。

どんな状況のもとでも自国のために弁護するのが政治家ではないか。市井凡庸の売文業者とは違つたのである。それにつけても、先の大戦の原因と責任を日本

うえてできるかきりのこと。それは、万一国家非常の事態が発生したとき、具体的には北のある国の武装難民が大挙して波状的に我が僻地に上陸を試みた場合、また西方某国の武装艦隊が尖閣諸島に居座って退去勧告を無視しつづけた場合、武力排除の第一線に出るのには自衛隊員であり、当然生命を失う公算は一般国民より遥かに高い。何の「大義」を振り出すとするのか。国策を誤り近隣に迷惑を掛けた過去を持つ国のためか。それも、独自の文化と伝統、輝かしい歴史を持つ父祖の国のためか。答

えは簡単であろう。家族、父祖と繋がる紐帯の前には世界家族や地球市民などない。無理からぬことである。この指揮官の苦悩について、政治屋共も自称識者も、全く言及しない。卑劣である。国会ではそこまで徹底して議論されるべきであった。それには、あの論文の内容の検証が必須である。彼らは与野党を問わず何としてもそれだけは避けたいのか。

田母神論文の必要性 自称有識者は口をきわめて論文の錯誤内容、幼稚性などを言い立てる。自称有識者の独善性や縄張り根性を考えれば無理からぬことである。かつて東條首相を肯定的に描いた映画が公開されたことがあった。間もなく、「これが正しい、東條英機」という一文が某誌に発表された。筆者は東條研究の第一人者をおそれらへ自負しているであろう日氏であった。今回も、現代史の第一人者とおそれらへ自負している日氏と別人が、「懸賞論文で最優秀賞を取ったのが不思議」と低レベルを強調されている。

いずれも開戦の原因と責任を国内のみに求めてきた人々である。特に日本陸軍の内部分争が諸悪の全ての原因である。今回の論文のように対外的な問題追求を主軸とした視点の論文は、おそろしく自慢である。

67年前、昭和16年の今日(11月17日) 来栖大使ワシントンにおいて野村大使とルーズベルト大統領と初会談する。

新聞などマスコミの報道によると、更迭の理由となつたのは「我が国は蒋介石により日中戦争に引きずり込まれた被害者なのである」という部分に加えて「植民地支配と侵略による近隣諸国に損害と苦痛を与えた」と述べている。要は「間違つて侵略しました。ごっご許してください」的な価値観を「談話」として公表しただけではないのか。談話では「(日本の)国民を存亡の危機に陥れ」

政治家に歴史を断罪する権利はない



現代史研究家 奥村直

直

一人者とされる日氏(先の日氏とは別人)が、「懸賞論文で最優秀賞を取ったのが不思議」と低レベルを強調されている。

田母神空将は論文の中で「多くのアジア諸国が大東亜戦争を肯定的に評価していることを認識しておく必要がある」と主張し、さらに「大東亜戦争の後、多くのアジア、アフリカ諸国が白人国家から解放されることになった」と述べている。まさに正しい歴史認識であり、ならん批判される内容ではない。

田母神空将は論文の中で「多くのアジア諸国が大東亜戦争を肯定的に評価していることを認識しておく必要がある」と主張し、さらに「大東亜戦争の後、多くのアジア、アフリカ諸国が白人国家から解放されることになった」と述べている。まさに正しい歴史認識であり、ならん批判される内容ではない。

先の大戦において近隣に苦痛を与えた部分があったことを否定するつもりはないが、大東亜戦争後の世界において旧植民地は独立国として自立している。西欧列強によって侵略され、蹂躪され、収奪されていた多くの植民地は厳しい独立戦争を経て独立しているのは日本がいたからではないのか。

非西欧人として初めて西列強を撃破した日本人は誇りを持つべきなのに、「村山談話」は日本人から誇りを奪ったものではな

日本人から誇りを奪う 村山談話

総務部長 山本 賢一

寄稿 田母神論文を評す

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

「有事必死」の集団の長が、部下に祖国についてのプライドを持たせようと試みたのが今回の事件の底にある。

防関 歴史勉強会

第15回中島サロン — 10月4日

司会 本日の講師は、大阪大学名誉教授で、現在立命館大学の教授をしておられる加地伸行さんです。加地先生は「沈黙の宗教・儒教」という著書を出されて、本日の演題は、この本の題からつけさせていただきました。

加地 ただ今ご紹介いただきました加地でございませぬ。本日の演題を拝見した時、皆さんは日本の葬儀のあり方に関心を持ってもらえるのではないかと拝察しました。

人は必ず死にます。その死というものを近親者や周囲の人がどのように認識し、どのように意味付けしているかを形として示すのが「葬儀」です。ある方が十月四日に亡くなったとします。儒教では、亡くなった日を一日前の十月三日とします。その理由は、死というものは辛く悲しいものなので少しも遠ざけたい、とする心情を重んじるからです。有史以前、人々は死者の亡骸をすくには埋葬せず、に或る特定の場所に野ざらしにしました。いわゆる「風葬」です。「風葬」にしますと約二年間できれいな白骨となります。昔の人々は、星の動きや月の満ち欠けなどで歳月の経過を正確に知っていました。そして死後二年目に、故人の骨を拾い集めて埋葬しました。

葬儀屋の葬儀知らず

十二世紀の中国・南宋に朱子(本名・朱熹)という優れた人物が出現しました。当時の中国では、いろいろな「葬儀」が行なわれていました。朱子は、そのばらばらとなっている「葬儀」を何とかまとめなければいけない、と考えました。

朱子は二年と一日の「葬儀」を三日に短縮しました。二年かかっていたものを三日にするというルールを決めたのは朱子なのです。朱子は朱子の祖です。大変な学者ですから、朱子の言うことを社会は受け入れたのでしよう。

この朱子の考え方が日本にも伝わりました。平安時代の後半です。この時期以降から日本では、「葬儀」を三日で済ますという習慣が普及していったのです。

沈黙の宗教・儒教 要旨

大阪大学名誉教授 加地伸行

見えないようにしたままです。なぜなら、近親者や親しい友人などが故人の亡骸を見てお別れの挨拶をするからです。

二日目は幛目(へきもく)という白布によって故人の顔を隠します。別れゆく順序という意味です。白布に紐をつけて頭にくくりまわります。

日本では、これを三角にして額のところに着けるという方法で幽霊を現しますが、本当は四角なんです。しかも、顔を覆うものです。一度故人の顔を覆ったら開けてはいけません。本来ならさらに白布を巻くのが本当のやり方です。

ところが、日本の葬儀屋は何も知らないものから、一日目から白布を顔にかけています。しかも、親戚、友人などが通夜の席でお悔やみを言う時、「どうぞ故人の顔を見てやって下さい」と言っていて白布を持ち上げて顔を見せるという行為が日常的に行なわれています。故人の顔にかけた「幛目」を開けたり閉めたりしていますね。あんな失礼な話はないのです。

「幛目」は一日目にかけるのが正解で、しかも絶対に開けないというのが本来なのですが、葬儀屋は知らないのです。

三日目に遺体を棺に納めます。「これを「大敵」(たいけん)といいます。棺の蓋をします。棺に蓋をするのは親族だけです。親族がいったん棺の蓋をしたら絶対に開けてはいけません。

ところが、最近の日本では、ガラスの窓をつけた棺を使用するという珍妙なものが出てきました。葬儀屋が会葬者に配慮して考え出したのかも知れませんが、本来の約束事からすれば間違いです。

なお、棺の蓋を閉める前に花を入れるという習慣がありますが、これは西欧の習慣を取り入れたものなのです。

喪服は遺族だけが着用

日本では、「葬儀」といって遺族ばかりか友人や知人までもが黒い喪服を着用します。これは、本来の考え方からすると僭越な行為となります。喪服は悲しみの表現ですから、遺族以外の人が喪服を着用することとは「遺族の悲しみと同じ悲しみ」を表現するという意味です。ありえない話なのです。普段から身近にいる遺族と同じ悲しみを表現することは失礼なことだし僭越なのです。本来なら、遺族以外の人は地味な平服を着用すべきなのです。

お香典について

「葬儀」に参列する人が持参する香典についても決まりがあります。

つまり、「葬儀」というものはどんなに地味にしようと思っても何かと金がかかります。遺族の経済的な負担を少しでも軽減しようというのが香典です。

ですから、本来的に、裕福な人間が「葬儀」の対象者なら香典は少しいんです。経済的に恵まれない人が亡くなった場合にこそ多額の香典を出すべきなのです。

自分より身分の高い人が亡くなった場合には少額にすべきです。世話になった社長だから多額に香典を出すというのは本来の趣旨からすると間違いです。又、経済的にゆとりのない人なら気持ちだけの香典でいいのです。昔の資料を見ますと、貧乏な老婆は香典として「菜の花」一束を持参した、と記されています。これで十分なんですね。

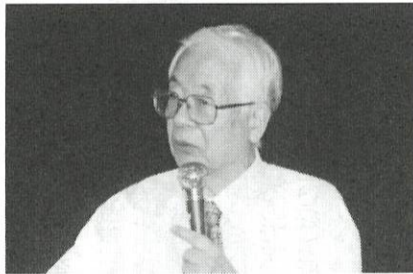
日本人にとっての仏教とは

日本は仏教国だと言われます。本日の講演に出席されている方々も多くの方が「自分は仏教徒だ」と認識しているかも知れません。

「いや持っていない」と答えます。

つまり、日本人は、なんとなく「自分は仏教徒だ」と考えますが、実は本当の意味では仏教徒ではないということになります。

なぜなら、仏教徒になるには理由が必要です。仏教に入る理由が要ります。その理由とは「この世は苦である」という認識です。「この世は苦である」と思ってから仏教に入るのです。仏教徒は「この世は苦である」ということを理解しないと行けません。仏教とはこのことが前提となっている宗教なのです。



講演中の加地教授

「無常」なる人の一生は死によって終わります。が、全てが終わるわけではありませぬ。「輪廻転生」といって、車輪が回るように死者は別の形として生き返ります。「苦」の世界をぐるぐる巡るといってわけです。しかし、修行によって悟りを開けば「輪廻転生」から抜け出すことが出来ます。これを「解脱」といいます。「解脱」した人は「仏様」になります。「仏様」になれば、「輪廻転生」から抜け出しますから苦しみはありません。

十界が決まる時

「神」から「地獄」までのランクのどこに行くかは、現世で生きていた時の善し悪しで決まります。では、どのランクに入るかは何時決まるのでしょうか。それは「中陰」という死後の四十九日の中です。死んでから四十九日という期間は重要なんです。なぜなら、ここで検査を受けるからです。生きていた期間に嘘をついたかどうか、汚職をしていないか、金品を横領していないか、殺人をしていないか、などを検査して次の行き場を決めます。

「人間は一日に三度嘘をつく」といいますから、「閻魔大王」の前でじららない人はいません。

そこで浅ましい人間は、お釈迦様にながって「な

クを設けています。現世において良いことをすれば上位に入れるし、悪いことをすれば下位に入られます。いかなれば、来世も偏差値の世界なのです。現世で悪いことをしたら大変です。上位四つは仏様の世界です。ここでは第五位から話をしましょう。

第五位は「神」です。「神」とはお釈迦様のガードマンです。インド仏教によれば、「神」は二千年生きられるそうです。

次が「人」です。本日の講演をお聞きになっている皆さんは、全員が「人」ですから、前世でいいことをして「人」として生まれたのでしよう。

第七位は「修羅」です。「阿修羅の如く」という言葉がありますが、「修羅」というのは怒ってばかりいる存在です。朝から晩まで怒っている。民主党の小沢某などは「阿修羅」のような顔ですね。常に修羅場に身を置くことは辛いのです。

第八位は「畜生」です。豚や猿や犬などの動物です。来世が「畜生」では困ります。

第九位は「餓鬼」です。「餓鬼」といっているのは、食べようと思っても食べ物や口の先まで持っていくと、食べ物全部燃えてしまつたというのです。いくら空腹でも何も食べられない「餓鬼」の世界。「餓鬼」の苦しみは食べられない苦しみです。人間の欲望の中で最も強いものは食欲です。その食欲が満たされない苦しみが「餓鬼」なのです。

あまりグルメに目を奪われると「餓鬼道」に墜ちますから「一汁一菜」がいいのではないのでしょうか。

最後の十位は「地獄」です。これが一番辛い。この「地獄」には「神」と同じく二千年もいないとはいけないということですから、大変です。「地獄」に行きたくない人は善行を積まなければいけません。

3面から続く

……「人」以上のランクにして下さい」と懇願するわけだ。
すると、お釈迦様は七日ごとに行なわれる検査の度に「私の弟子を呼びなさい」とおっしゃいます。「私の弟子」とは僧侶の「比丘」。

七日ごとに僧侶を招いて「悪いことをしました。どうお許しください」と懺悔するわけだ。
僧侶は、大きな声をあげてお釈迦様に「この者は、このように悔いています。なんとか許してやってください」と言います。そして人間の世界に生きていてほしい、というパスポートをいただくのです。それで「満中陰」ということになり、「四十九日」という言葉の意味は「四十九日」となるので

でも、何とか「閻魔王」の検査によって「人」として生きていけるとなっても、次が大変です。なぜなら、人間としての生命の誕生に取り組みなければなりません。生命の誕生とは男女の結合による受精です。人間界へのパスポートを持った多くの魂は、生命誕生の瞬間、つまり受精の瞬間に押し合い、押し合いながら取り組まなければ人間として再生できないというわけだ。

「四十九日」に懐妊期間である十月十日を加えることで一年になります。しかし、一周忌の法事をしている程度その時に、同じ魂が別の人間として「オギャー」と産声をあげるといわけです。これが「輪廻転生」の本当の意味なのです。一周忌なんてありえないのです。

なぜ墓を作るのか

仏教はインドのお釈迦様によって生まれました。インドが仏教の発祥地なのですが、インドでは、一周忌も三回忌もありません。人はたまたま人として生きていますが、死んでしまえば次は畜生になるかもしれない。何になるかわからないのなら遺体を格納する墓を作る意味は無い、と考えます。インド仏教には墓も無く、法事も無いのです。先祖供養もありません。

ところが、仏教国である中国、朝鮮半島、および日本では仏教の行事として法事を執り行い、墓を作ります。なぜそうするかといえば、実は儒教の影響なのです。墓を建てること、先祖供養をすること、これらは儒教から来ています。

インドで生まれた仏教はヒマラヤ山脈を越えて中国、朝鮮、日本へ伝わる流れと、南東へ伝わる流れがあります。東北アジアの仏教と東南アジアの仏教は異なります。東南アジアの仏教はインド仏教型です。東南アジアにはその後イスラム教が入り込んできました。次に西欧人とともにキリスト教が入ってきました。

東北アジアは、これとは全然違います。東北アジアには孔子(紀元前五から六世紀に活躍)を開祖とする儒教があります。インドから伝わった仏教は、この儒教の死生観を取り入れよとしました。

魂魄の理

儒教では、精神と肉体は一体であると考えます。精神と肉体が混合していると考えます。この所がインド仏教、あるいは一神教と全く異なる点です。一神教であるキリスト教やイスラム教は肉体と魂は別であると考えます。肉体は滅んでも魂が救われればよい、と考えます。インド仏教でも同じですが、肉体は夢幻である。だから、死者の亡骸を川に流しても霊魂が救われればよい。死者の肉体は自然へ戻るという考えです。墓を建てるという考えはありません。

儒教では、肉体と精神(靈魂)が混合している、と申しました。精神をコントロールしているものは「魂」(こん、たましい)であり、肉体をコントロールしているのが「魄」(はく)です。「魂」と「魄」が融合している状態が「生きている」ということです。肉体と精神を分けて両方を価値を認めます。ただ、悲しいか

祖先を敬愛し大切に精神を養う

ただ、悲しいか



右から高橋夫人、津村忠臣氏、吉村副会長、濱野会長、加地教授、竹本顧問

な、人は死にます。死んだら、「魂」は天へ、「魄」は地下へ、と考えるのが儒教です。生きていた時に融合していた「魂」と「魄」は死んだ後に天と地に分かれま

「天」といっても、キリスト教などが考える「はるかかなたの宇宙の果て」と違って、儒教の考える「天」は目で見えるところを指します。ですから、屋ならば青空であり、夜であれば星空が「天」です。そして、自分が立っているところが「地」です。これしか認めないのが儒教の考えです。自分が見えるところ、自分が触れることが出来るものを信じるのです。

古代人は、空に浮かぶ雲を見て「あれが死んだ人の精神だ」と考えたようです。ふわふわと空を漂う霊魂。肉体は次第に腐食していきませんが、白骨化したものを見て、これが人間の最後なんだと考えました。そして、靈魂を呼び戻すためには、死者の骨を大切に安置しなくてはならない、管理しなくてはならないと考えました。この死者の骨を管理する場所が「墓」なのです。

日本人や半島人が「墓」にこだわるのは「死者がこの世に戻っている。そのために遺骨を安置する場所が墓である」と考えたからです。「墓」を建てる習慣はキリスト教にもありません。ただし、一神教の「墓」と儒教の「墓」とは意味が異なります。キリスト教には「この世の終わり」つまり「終末思想」がありまして、「終末」がきた時に、神を信じれば救われる、と説きます。その時のために「墓」が必要だと考えます。ですから、欧米では日本のように死者を呼び、出会うための墓参りをすることとはありません。

死者の魂を呼び戻すにはどうするかといえば、匂いのよい乾いた植物を燃やして、その芳香によって呼びます。それが「焼香」です。香りのよいものを焼いて魂を呼び、という考えは儒教のもので、この儒教の考えを仏教が取り入れて「焼香」というものを生み出しました。「焼香」の煙は死者の魂を呼び戻すのだったんです。

「魂」は「香」を燃やして呼び、と申しました。では「魄」はどのようにして呼び、のでしょうか。酒を撒くのです。お酒の香りが「魄」を呼び、とされています。酒は単に人を酔わせるだけでなく、

死者の「魄」を呼び、という大切な役割を持っています。廟を簡素化したものが位牌

前に、古代において死者の亡骸を特定の場所に野ざらしにして、二年後に骨を埋葬すると言いました。骨を納める場所が廟です。廟は、いまでも中国や台湾に見られます。この廟は、個人の物ではなく、同族の共有で総本家が管理しています。

この廟に「魂魄」が寄り付く場所として「木主」を安置し、呼び戻しの儀式を行なっているのが儒教です。この儒教の考えを仏教にも取り入れられて「木主」が「位牌」となりました。「位牌」は死者の象徴です。「位牌」を納めるものが「仏壇」ですね。

仏壇と墓の関係

儒教では肉体と精神が混合していると考え、と申し上げました。そして、死者の精神、つまり靈魂は目に見えない天空にいて、肉体の一部としての骨は地の中、つまり墓に居ります。

儒教は、死者の精神と肉体、つまり「魂魄」を何度も呼びます。その考えを取り入れた日本仏教は「仏壇」を設け、「位牌」を安置します。我々日本人が仏教の行いと認識している「仏壇」や「位牌」を大切にすることをや行いは、実は儒教から来ているのです。「先祖様を敬い、お墓を大事にする」ということは儒教から来ています。

日本では死者の靈魂を慰めるために仏壇の前で法事を行います。ところが、仏壇の前で行なう法事は「魂」だけを呼んでいると認識している人は少ないです。「魄」を慰めるためには墓参りをします。ですから、仏壇前で行なう法事と、墓参りとは意味が異なります。

中国や朝鮮ではこれらを同時に行ないます。日本では、仏壇前の儀式と墓参りを分けます。本来的に仏教では死者の骨を拝むことはありえません。だから、「魂」を呼び、とのみをします。しかし、日本人の場合、祖先崇拜と結びついていますから墓参りして「魄」を呼び、のです。

日本仏教は日本人の知恵

日本仏教は、いままで申し上げましたように、インド仏教と儒教が融合して成立しています。まさに日本人の知恵の塊ともいえます。

日本には北から、西から、そして南からも様々な思想、哲学、宗教が伝えられました。ユーラシア大陸の東の端にある日本列島では全てを受け入れ、捨てませんでした。西洋文明も取り入れられました。全てを取り入れて融合しました。天才的な能力なので、外来のものを日本的に解釈し、日本社会に浸透させたのが日本仏教です。

仏壇による家庭の求心力再生

私は、「お仏壇を大切にしない」と言っています。現代日本人は、精神的に混乱しています。なぜ混乱するのか。日本人の家族に精神的な求心力を持つものが無いからです。

家庭において、求心力を持つものは何でしょうか。テレビを家族みんなで見ることはあるでしょうか、そんなものは求心力とはなりません。教育者や心理学者の方々は「もっと家族の対話をしなさい」「一緒に食事をとりましょう」と言います。残念ながら、日本人は話し下手が多い。ならば、「仏壇の前に座りなさい」と言ったら良いと思います。そして、親は仏壇の前でお経を読むことです。人生の節目にお経を読むことを日本人は忘れてしま

た。たとえば、子供が受験する時に仏壇の前でお勤めをするのがいい。明日の試験が首尾よく行きますようにと祈って。娘が嫁ぐ時に、仏壇の前で「娘が幸せでありますように」と祈ることもありません。もし、馬鹿息子や間違ったことをしたら、父親が仏壇の前で「先祖様が怒っている。二度とやってはいかん」と言えれば効果があるのではないのでしょうか。

いま日本で家族の求心力を取り戻すのはこれしかないです。これは、単に仏教の教えというだけでなく、儒教の教えも融合した日本独自の文化なんです。仏壇を前にして祈りを捧げ、教諭することは日本人の精神を再生する上でとても大事なことです。

日本の教育者は、このことをもっと教えないでほしい。残念ながら、日本の教育者の中で、このことを理解している人はほとんどいません。安倍政権時代、教育基本法が改正されました。しかし、「祖先を敬愛し大切に精神を養う」という文言が入っていません。これは、日本の教育は何時までたっても立ち直りません。現在、生きている自分は祖先から続いている生命の連続によっているんだ、という考えを各家庭でしっかり教えれば、自然と祖先を敬い、自分を大切にすることがあっても続かないか、ねばならないという気持ちが湧いてきます。それを生み出すのが仏壇だと思います。学校が教えないのなら家庭で教えることです。(文責・山本)



●奈良県第2区
(生駒市・生駒郡・郡山市・大里市)

【略歴】奈良カトリック幼稚園、あやめ池小学校、畝傍南小学校、畝傍中学、畝傍高校を経て、神戸大学経営学部経営学科卒業(経営数学専攻)。松下幸之助氏が21世紀のリーダーを育成する為に設立した(株)松下政経塾を

卒業。米国連邦議会勤務、大学教員を経て、平成5年の衆議院議員選挙(中選挙区制)にて奈良全県区よりトップ当選。「奈良県初の女性代議士」に。平成8年、平成12年に再選、3期を務めた。平成16年4月より、近畿大学経済学部教授。平成17年9月より、衆議院議員4期目。

高市 早苗 <近畿>



●東京都第10区
(豊島区・練馬区の一部)

【略歴】昭和52年 アラビア語通訳、講師(日本アラブ協会顧問)。昭和53年 日本テレビ特別番組「カダフィ書記長、アラファトPLO議長会見」コーディネータ・インタビュー。平成元年～4年 テレビ東京「ワールド・ビジネス・サテライト」メ

インキャスター等。平成4年 参議院議員当選(日本新党・比例区)。平成5年 衆議院議員当選(日本新党・兵庫2区)。平成8年 衆議院議員当選(新進党・小選挙区兵庫6区)。平成12年 衆議院議員当選(保守党・小選挙区兵庫6区)。平成14年 自由民主党入党。平成15年 環境大臣 就任。平成15年 衆議院議員当選(自由民主党・比例区)。平成16年 環境大臣 再任。

小池 百合子 <東京>



●福井県第1区
(福井市・永平寺町他)

【略歴】出身校 早稲田大学法学部。学位・資格 法学士。前職 弁護士。所属党派 自由民主党(町村派) 1981年3月 - 早稲田大学卒業。1982年 - 司法試験合格。靖国神社参拝関連訴訟の国側の弁護を手がける。大江健三郎・岩波

書店沖縄戦裁判の原告側弁護士(大阪地方裁判所で原告の敗訴)。南京百人斬り競争名誉毀損裁判の原告側弁護士(最高裁判所で原告の敗訴)。自民党国会議員懇談会「伝統と創造の会」会長、中国の抗日記念館から不当な写真の撤廃を求める国会議員の会事務局長、日本会議国会議員懇談会事務局次長、国家基本問題研究所理事、自由主義史観研究会・日本「南京」学会会員、正しい日本を創る会会員、みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会、神道政治連盟国会議員懇談会に所属。

稲田 朋美 <北陸信越>

関西防衛を支える会・特別顧問 6氏の応援よろしく

来たる衆議院 総選挙



●大阪府第17区
(堺市中区・西区・南区)

【略歴】父 西村 栄一 民社党第2代委員長。京都大学 法学部 卒業。～ 弁護士 ～。平成5年衆院選初当選 大阪府第17選挙区(堺市) 現在5期目。

近畿比例区は「改革クラブ」

西村 真悟 <近畿>



●兵庫県第6区
(伊丹市・宝塚市・川西市)

【略歴】1981年3月 関西大学 法学部法律学科卒業(澤田ゼミ：地方自治法) 4月 尼崎商工会 議所入所 工業課 工業部会、建設工業部会 担当 中小企業相談所(経営指導員)、企画調査部、総

務部。1991年 共立株式会社(伊丹)入社、同社役員として従事。経済シンポジウム、危機管理フォーラム等で司会・コーディネーターとしても活躍。2003年 伊丹市議会議員に初当選。共立株式会社 代表取締役就任。2005年 自民党兵庫県第6区選挙区支部長就任。

木挽 司 <近畿>

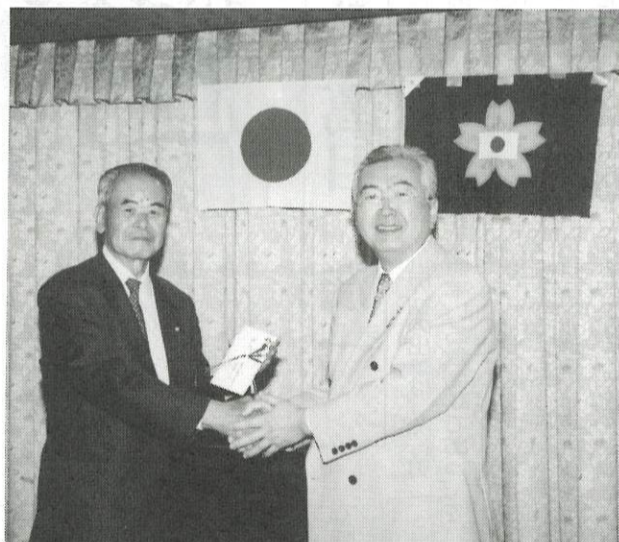


●兵庫県第7区
(西宮市・芦屋市)

【略歴】自由民主党所属(山崎派) 兵庫7区 当選回数 2回、1942年6月28日生まれ。衆議院議員。兵庫県尼崎市出身。1962年、京都大学法学部に入

学。2003年、第43回衆議院議員総選挙に自民党公認で出馬。同じ選挙区には、社会民主党党首の土井たか子・元衆議院議長が強固な地盤を持っていたが破り、初当選を果たした。2005年に2回目の当選。北朝鮮に関する諸問題に関しては県議時代から強硬姿勢を取っており、北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟(略称：拉致議連)に所属。また、新しい歴史教科書をつくる会支援者のひとりでもある。

大前 繁雄 <近畿>



叙勲を受けた森實氏を表彰する濱野会長 (平成20年12月13日)

関防フォトフラッシュ



平成20年12月13日、関防歴史勉強会兼年末懇親会。左から4人目・西村真悟代議士、稲田朋美代議士、小挽司代議士、濱野会長、小寺弁護士



大東亜戦争顕彰講演会

講師・竹田恒泰氏(旧皇族) (平成20年12月7日 於、国民会館)

阪神基地もちつき大会



後列ハッピー姿が永田阪基司令、その左が夫人(平成20年12月6日)

フィリピン慰霊の旅に参加して



フィリピンで今なお語り継がれる 英雄「神風特攻隊」



新聞『アイデンティティ』主幹 葛日 浩一

フィリピン慰霊の旅 平成20年 10月10日~13日

炎天下、神道、仏式の慰霊祭

関西防衛を支える会は、去る十月十日から十三日まで、フィリピン慰霊旅行を催行し、私も参加させて戴いた。参加者は濱野会長ご夫妻以下三十名、ツアー催行旅行社は浪速観光社だった。

十日(金)午前八時から関西国際空港で結団式を済ませた私たちは、九時五十分発のPR407便(フィリピン航空)で約三時間の飛行でマニラ空港へ。

十一日午前中のモンテンルパ、午後のカリラヤ、十二日のマバラカットでは、同行の大阪護国神社宮司柳澤忠麿様、僧職の小西正純様の先導でそれぞれ神道式、仏式の慰霊祭を、尊い生命を祖国とアジア諸民族の解放のために捧げた英霊に感謝と鎮魂の誠を込めて敵かに執り行った。十一日は、在マニラ大使館駐在武官高橋秀雄一等空佐(空軍大佐)が同行参列され、大使館主催の慰霊祭よりも本格的に感動したと語っていた。

モンテンルパは、フィリピン最大の島ルソン島の中央部にある首都マニラ市に隣接する町で、マニラから貸し切りバスで約三時間の行程にある。戦後、当時の人気歌手渡辺はま子のヒット曲「あけて」で一躍有名になった。山下春文大將以下十七名の戦犯がアメリカ軍の半ば復讐裁判の形で刑を言い渡され、処刑された、悲劇の場所だ。

十七名の御霊を慰める慰霊碑は、現在はモンテンルパ平和公園となっている緑の樹木に囲まれた一画に、一段高いその石碑の前の広場の周辺には、同地を訪れた各県、各部隊出身者が建てた小ぶりの慰霊碑が点在し、慰霊祭を済ませた私たちは、これらの慰霊碑にも合掌して回った。

炎天下、神道、仏式合わせた小一時間の慰霊祭を終え、私たちは汗拭く間もなく一時間の行程で次の慰霊地カリラヤに向かう。

フィリピン戦線で五十五万ものぼる日本軍戦没者を祀る「比島戦没者の碑」は、ラグナ州のカリラヤ山中にある。私たちが到着したときには、すでに慰霊団の先遣隊と現地の方々の手で立派な祭壇が設えられ、テントが張ってあった。慰霊碑は屏風を模った巨大な石造りで、表面には

量目の目を模した彫刻が施されており、戦没者の望郷の念を少しでも慰めたいとの心遣いが伺われた。

十二日は、神風特別攻撃隊発祥の地パンガソラマバラカットに向かった。慰霊碑は、まだ滑走路の残る旧日本海軍マバラカット東飛行場跡にある。国道に面し、日の丸とフィリピン国旗を配し、「神風」と書かれた看板でそれとわかる。石造りの鳥居をくぐる、台座の上に軍刀片手に直立する、飛行服に身を固めた凛々しい特攻隊員の銅像が聳えていた。

大東亜戦争末期、圧倒的な物量にも言わた米軍の反攻に、敗色濃いわが軍が起死回生の策として用いたのが、二五〇キロの爆弾を抱えて敵艦に体当たりする特攻攻撃隊だった。最初の神風攻撃隊は、大西海軍中將によって当地マバラカットで編成された。志願者はマバラカットに駐屯していた帝国海軍第一航空艦隊二〇一航空隊の搭乗員二十四名だった。攻撃隊は、敷島、大和、朝日、山桜の四隊に分かれ、第一陣、文字通りの神風特攻隊

の世界初の出撃は、関行男大尉率いる敷島隊であった。部下隊員は一等飛行兵曹中野警雄、同僚谷暢夫、飛行兵長永峰肇、上等飛行兵大黒繁男の四名の若者だ。

五機の敷島隊は、昭和十九年十月二十五日午前七時二十五分同基地を飛び立ち、午前十時四十五分レイテ島の米機動部隊を突撃。一番機の関機が米艦セイントローに体当たり爆破し、二十分後に撃沈させ、他の四機もそれぞれ米艦に体当たりし大破させた。

この戦果により、終戦まで陸海軍合わせて三、三三五機の特攻機が出撃、四、二七九名の生命が散華した。連合軍艦艇の損害は三五〇隻を数え、特攻機の攻撃に奮え精神障害をきたす兵が相次ぐなど連合軍側の心胆を寒からしめた(参考「神風特別攻撃隊第一号、敷島隊五軍神の志るべ」愛媛県西条市・神風特攻敷島隊五軍神奉賛会刊)。

二日間、三回の南国炎天下の慰霊祭で、苦勞をお掛けしたのは正装の宮司と僧職、濱野会長、吉村副会長、猪口力平氏(元第一航空艦隊参謀)の協力を得て昭和四十九(一九七四)年に完成したのだった。した

くされた竹本正司、由美子さんご夫妻は、思いがけない慰霊祭の参加に感激しておられた。

フィリピンの親日感情のもとに神風特攻隊

今回のフィリピン旅行は、私にとって得難い収穫があった。それは、これまで同国に抱いていた負の先入観が払拭されたことだ。これまでは、同国に抱いていたイメージと言え、アメリカの東洋の番犬、貧しい、汚い、不潔、米軍基地とかなばしくなく、それに加えて大戦中の抗日ゲリラの記憶から反日国家であると言ったことだった。

しかし、訪問して驚いたことは、貧しさには違いないものの、洗濯好きの国民は案外さっぱりとしていて、クラーク基地から米軍が撤収したためか街に米兵の姿なく、バスに群がる物売りは中国やインドのそれのように執拗でなく、懸念していた対日感情は極めて良好なことだった。

さらに驚異の発見は、その親日感情を支えているのは、今でも同国民の記憶に残る勇敢な神風特別攻撃隊の存在であることだ。私たちが今回マバラカットで参拝した慰霊碑は実は二代目の慰霊碑なのだ。初代の碑は、神風特攻隊の滅私奉国の精神に感動した同国のデインソン画伯が慰霊碑の建立を思い立ち、マバラカット市長に進言、「神風特別攻撃隊」の著者中島正氏(元二〇一航空隊飛行長)、猪口力平氏(元第一航空艦隊参謀)の協力を得て昭和四十九(一九七四)年に完成したのだった。した

かし、この碑は平成三(一九九二)年六月十五日のピナツボ火山の大噴火で喪失、現在の碑はその後に建てられたものだ。

平成十二年十月二十五日、マバラカットをメイン会場に、タルラック州パンバン、同カバスの三箇所で特攻隊をはじめ戦没者の慰霊祭が行われた。三箇所の慰霊祭を一日で訪れたジャーナリスト井上和彦氏のレポートによると、マバラカット飛行場にはフィリピン空軍軍楽隊が演奏する軍艦マーチが響き、日本側、フィリピン側に加え、アメリカからの参列者もあり盛大、荘厳であったという。

バンバン村では、慰霊祭を終え、バスで帰路につく日本側遺族、関係者に向かつて、濛々と立ち上る砂塵とともに、先程まで参列していた地元元児童・生徒が日の丸とフィリピン国旗を手に殺到し、小旗を打ち振り別れを惜しんだという。陸続と続く日の丸の波に日本人参加者は声を詰まらせ、涙を濡らした。

カミカゼは私たちのヒーローです、比国女子高生

日の丸を手に式典に参加した地元サン・ロック高校の女子高生たちは異口同音、特攻隊への感想を、屈託ない表情で、「フィリピンにも英雄は沢山います。ですから、私たちは神風特攻隊という英雄を尊敬しています」「もちろん尊敬しています。だってあの人はヒーローですもの」と明るく言うのだった。

そのパイロットの後継者である、わが国の新空軍(空自)の田母神司令(空幕長)は「日本が侵略国家であるということは濡れ衣である」と言っている。野党、マスコミから集中砲火を浴びている。フィリピンの人達は日本の惨状を知ったらどう思うだろうか。

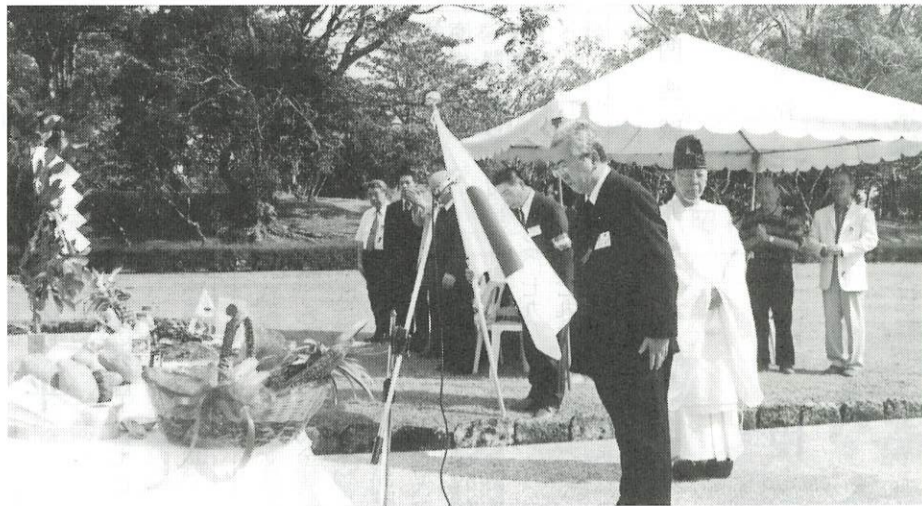
マバラカット慰霊碑建立の立役者であり、フィリピン・カミカゼ協会会長の前述のデインソン画伯はこう語っている。

「私は、ヨーロッパ、アメリカ、中国、フィリピンの歴史を様々な角度から検証して見ました。その結果、何故、日本が立ち上がり、戦争に打って出たのかがよく分かったのです。そして、日本が、欧米列強の植民地支配に甘んじていたアジア諸国を厳しく叱責した理由も理解できたのです」「当時、白人は有色人種を見下していました。これに対して日本は、世界のあらゆる人種が平等であるべきだとして戦争に突入していったのです。神風特別攻撃隊は、そうした白人による横暴に対する最後の抵抗だったのです」(参考「プログ『神風』神風特攻隊フィリピンでは英雄だった」)

フィリピン人の識者は先の戦争を単に一面からのみ見ず、世界的な観点から評価している。一方、若者や一般市民は、凛々しく格好良い英雄的な特攻隊のパイロットの記憶を通じて、今なお私たち日本人に親しみと尊敬の念を感じているのだ。

そのパイロットの後継者である、わが国の新空軍(空自)の田母神司令(空幕長)は「日本が侵略国家であるということは濡れ衣である」と言っている。野党、マスコミから集中砲火を浴びている。フィリピンの人達は日本の惨状を知ったらどう思うだろうか。

そのパイロットの後継者である、わが国の新空軍(空自)の田母神司令(空幕長)は「日本が侵略国家であるということは濡れ衣である」と言っている。野党、マスコミから集中砲火を浴びている。フィリピンの人達は日本の惨状を知ったらどう思うだろうか。



英霊に献花する濱野会長

英霊よ安らかに

か。例えばプロゴルフの試合で、それがプレーオフ打差であっても優勝者と二位との賞金差は格段に違う。プロの世界は厳しい。そこにはソシアルタワーウィニズム・ウィクトリージャスティス・弱肉強食といった考え方が基底としてある。

しかしかつての日本人は、勝った負けたと騒ぐやないせ、と嘯いた。勝負の後の態度が大事だよ、と説いた。それは強きを挫き、弱きを扶けるという道義的精神性に発するものであった。日本には鎌倉時代に武士というものが生まれ、武士社会を形成し、その伝統というものは明治以降も武士道・武道精神として受け継がれた。だから日本人にとっての戦いは様式美が問われ、演劇的である。

一方、砂漠には砂漠の、森林・海島・草原と、それぞれに戦争文化は異なる。それを本場に体験したのが先の大戦だった。日本はA B C D F Sと戦ってAには負けたがB C D Fには大勝している。リングで戦っている当人以外の自宅にいる老幼女子をAに殺されて、ギブアップし終了ゴングが

近代諸国家は日本の戦争文化が創った

梁山泊空手道連合最高顧問 塚本弥一郎



昭和20年、台湾志願兵を連れ、マニラで巡警隊の訓練と治安維持の任務に当たっていた広枝音右衛門の最後の言葉だ。私は広枝警部のこの言葉を讀むと、この時むせび泣く小隊長・劉維添以下の台湾兵の姿が何故か目に浮かんできて涙が出

昭和20年、台湾志願兵を連れ、マニラで巡警隊の訓練と治安維持の任務に当たっていた広枝音右衛門の最後の言葉だ。私は広枝警部のこの言葉を讀むと、この時むせび泣く小隊長・劉維添以下の台湾兵の姿が何故か目に浮かんできて涙が出

降も武士道・武道精神として受け継がれた。だから日本人にとっての戦いは様式美が問われ、演劇的である。一方、砂漠には砂漠の、森林・海島・草原と、それぞれに戦争文化は異なる。それを本場に体験したのが先の大戦だった。日本はA B C D F Sと戦ってAには負けたがB C D Fには大勝している。リングで戦っている当人以外の自宅にいる老幼女子をAに殺されて、ギブアップし終了ゴングが



祝詞・祭文

歴史に生きよう 英霊と共に

妙見宗河楠教会住職 小西正純

このたび慰霊団に供奉し、祭主・大阪護国神社大宮司の後塵に從い、我が皇軍の英霊と連合軍の戦没将卒への神仏合同慰霊祭のため、フィリピンへ渡海した。

前回のサイパン慰霊祭で導師を命じられた御縁から、今回も大宮司が奉仕と感謝と共にフィリピン全土に高らかに宣言されたのである。

野畦(あぜ)の草 召し出されて 櫻哉(かな)

これは一昨年に本会(関西)から知覧特攻平和会

館を参観した時に拝見した辞世の一句である。市井の民が歴史に生きることは、かくなる一大事を言うのである。宮沢賢治も「夜鷹の星」の中で、童話ながら見事に悠久の歴史に生きる事の大切さを語ってくれている。そもそも人類が万物の霊長として他の動物の頂点に立ち続けてきたのは、歴史を築き、自らも歴史性を持って

関西防衛を支える会では平成21年度の会員募集中です
御入会御希望の方は下記口座にお振り込み下されば会員となります

三井住友銀行守口支店
普通口座 1261314
口座名 関西防衛を支える会

郵便振り込み
口座番号 00960-2-137035
口座名 関西防衛を支える会

一般会員	年会費	3000円
維持会員	年会費	1000円
法人会員	年会費	2000円

*1口以上何口でも申し受けます。銀行振り込みの場合は小会まで住所など御連絡下さるようお願いいたします。
(振り込み用紙には住所の記入が無い為、以後のご案内が出来ませんので)
*会計年度は4/1~3/31です
(4月までのお振り込みも新年度とさせていただきます)

●御入会の御願ひ●

●会 員 募 集 中●

生きてからに他ならない。今回の慰霊の旅で申さば、英霊遺族の高齢化が進む中、これに代わっての篤い祈りを継承された事、サイパン同様60余年にして初めて日本の宗教の本来の姿に戻り神仏合同の慰霊祭を奉斎した事、また仏式の表白(祭文)で漢詩偈のみならず初めて和歌を朗誦した事である。曰く、本居宣長の一首を本歌取りして「みいさの まこといかにと 人とはば みよや日の本 きんさくららは」と。

そして何よりも各会員各位におかれましては平素より本会諸行事を通じて、父祖たちの来し方を学びて国家の発展に貢献して居られる、その事が即ち歴史を築く事であり歴史性を持つて生きる事の証しなのである。今年是我が国軍・自衛隊の祖師とも仰ぐべき京都清水寺の基を築かれた日本最初の征夷大將軍にして、首都平安京の防衛長官であった坂上田村麿公の一千二百年御遠忌の慶節年に当たります。公は我が軍神の大先師であられ、この平成の御世にも香煙の絶える事はな

●後 編 集 記●

*また新年を迎えたが古稀近き前期高齢者になると、肉体部品摩耗の手入れに気がいき、感慨が湧かない。歯メカラとは古人はよくぞ喝破した、とは云え本年もよろしくお願ひ申し上げます。

*昨年の関心事随一は田母神航空幕僚長の更迭にあつたが、会長の新年挨拶もそれに触れている。そして奥村直氏の論稿は秀一であり、各オピニオン誌の論客にひびきを与えない。願わくば熟読含味を願いたい。そして、田母神幕僚長の講演会を関西地区で最初に開催する事になった。乞御期待。

*大阪大学名誉教授の加地伸行氏の講演は好評で爆笑、納得、微笑の連続でアソコルの声が相ついだ。人間の死という重厚な命題

を軽妙な話術で引き込む術は文章では表現できない。我々のDNAに儒教の精神が深く組み込まれているのがよく解り、浄土真宗の門前の小僧を自覚した。

*フィリピン慰霊旅行記は三者三様で偶然にもそれぞれの特徴が現れてバランスの取れた良い旅行記になった。

私事ながら編集子の亡父は昭和8年の現役兵で中支北支を転戦。再々招集を受けて昭和18年に軍属として比島戦線に従軍した。昭和20年晩秋の深夜、静かで暗い田舎の砂利道をサクサクと規則正しい軍靴の音が遠くから聞こえて来た。祖父が母に「帰って来た」と言った。その夜の情景は今なおはっきりと覚えている。(新)

謹賀新年

新春を迎え
皆様のご多幸を、
お祈り申し上げます
平成二十一年元旦



関西防衛を支える会 会長
大阪新樹会 代表幹事
新しい歴史教科書を作る会大阪会長

濱野 晃吉

〒542-0081 大阪市中央区南船場三十一番十一号
心齋橋 大陽ビル
TEL(06)6241-1124
FAX(06)6245-7489

関西防衛を支える会 副会長
大和心のつどひ 代表

吉村 伊平

〒546-0044 大阪市東住吉区北田辺六丁目十三番十三号
TEL(06)6621-0661
FAX(06)6621-0661

関西防衛を支える会

顧問 山根 穰

〒663-8223 西宮市今津異町五丁目一三番一三
TEL(079)321-6130
FAX(079)321-6130

関西戦中派

主幹 津村 忠臣

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目3番6番604
TEL(06)6941-3537

関西防衛を支える会

監事 梶川 勝平

〒599-8125 堺市東区大美野八六番地六
TEL(072)377-6093
FAX(072)377-6093

宴会受けたまわります

スーパードライ 梅田

〒530-0047 大阪市北区西天満四丁目二五番一〇
ニッセイ向和損保フェニックスタワーB
TEL/FAX(06)6331-2829
フリーダイヤル:0120-242829

中学・高校受験進学塾 青雲舎

■塚口教室
〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町四丁目四三番一
TEL(06)6421-8181
FAX(06)6421-8181
■西宮教室
〒663-8127 兵庫県西宮市小松町二丁目一五番一
TEL(079)431-8272
FAX(079)431-8272

祈・新春講演会の盛会

士欣会

〒530-0047 大阪市北区西天満四丁目二五番一〇
ニッセイ向和損保フェニックスタワーB
スーパードライ 梅田 気付
TEL/FAX(06)6331-2829

自衛官募集相談員
海上自衛隊予備自衛官

山下 弘文

関西防衛を支える会

事務局長 前田 稔

〒553-0006 大阪市福島区吉野四丁目一十九番一〇
TEL/FAX(06)430-2151

関西防衛を支える会

財務副部長 柳本 顕子

〒599-8114 堺市東区日置荘西町三丁目二二番一〇
TEL(072)350-4886

株式会社 ミヤコー

会長 宮浦 猛

〒538-0031 大阪府藤井市鶴見区茨田大宮一丁目三十四番
TEL(06)6921-1543

日本会議大阪 女性の会

〒542-0081 大阪市中央区南船場三丁目一十一番一〇
心齋橋 大陽ビル
TEL(06)6241-1124
FAX(06)6245-7489

関西防衛を支える会

事務局次長 釈迦郡 文雄

関西防衛を支える会

理事 塚原 照一

- 三流主義
- 一 国の為に血を流せ
- 二 友の為に涙を流せ
- 三 家の為に汗を流せ

関西防衛を支える会

理事 北島 一憲

〒584-0094 富田林市富美ヶ丘町一丁目一三番一〇
TEL(072)251-6424

関西防衛を支える会

理事 平田 和枝

〒531-0073 大阪市北区本庄西一丁目八番一三番
TEL(06)6376-0566

関西防衛を支える会 常任理事
財団法人 満鉄会 大阪府満鉄会
第三十六連隊協賛会 常任理事
海上自衛隊を愛する会 理事

小味 洌 敦雄

〒565-0804 吹田市新普屋上三丁目三十三番一三番一〇
TEL/FAX(06)6876-1857



株式会社 タンモト

代表取締役 橋田 肇

〒569-0023 高槻市松川町二丁目一〇
TEL(090)5163-6119

日本システム研究所
コンピュータソフト開発全般

〒550-0014 大阪市西区北堀江一丁目一五番一
四ツ橋新興産ビル11F
TEL(06)6536-1471
FAX(06)6536-1361
URL: http://www.nsr.ne.jp
Email: main@nsr.ne.jp

株式会社 マツダスクリーン

代表取締役 松田 清

〒599-8102 大阪府堺市東区石原町1丁目123番地の2
TEL 072-258-0002
FAX 072-258-1281
URL: http://www.matsuda-screen.co.jp/

自衛隊広報紙 広告掲載企業募集

中部方面隊広報紙 やましろ
第10師団広報紙 金城
第3師団広報紙 錦城
第13旅団広報紙 みつや
自衛隊「広報室」編集広報紙取扱
株式会社 若鳩
本社 〒570-0032 大阪府守口市菊水通2-19-1 菊水第二ビル
TEL(06)6993-0099
支社 〒530-0028 大阪市北区万歳町4-12 浪速ビル西館401-B号
TEL(06)6362-0888
FAX(06)6362-3591

死んでたまるか!!

田幸教授(琉球大)開発の特許商品!!
沖縄モズクと北海道産真昆布ガニアシの
純粋フコイダンをダブルで配合!!
生活習慣病が気になる方に...



【フコイダンZ】150粒(25~50日分) 25,000円
お試し用30粒入り2,000円と
お徳用350粒入り50,000円もあります。
Beauty Health Laboratory
ビー・エイチ・ラボ
〒553-0006 大阪市福島区吉野4-19-10
TEL(06)6462-5820 FAX(06)6462-5824
携帯・PC共通: http://bh-labo.net